

第1問

次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

著者の許諾が取れないため、非公開といたします。

著者の許諾が取れないため、非公開いたします。

(出典 梅棹忠夫『日本とは何か』)

* 都合により、省略した箇所がある。

問1 傍線部(ア)～(オ)を漢字で書いたときに、その漢字と同じ漢字を含むものを、次の各群の1～5のうちからそれぞれ一つずつ選べ。

解答番号は(ア) ・(イ) ・(ウ) ・(エ) ・(オ) 。

(ア) ザヒヨウ

- 1 成績ヒヨウテイを調べる。
- 2 動議をヒヨウケツする。
- 3 交通ヒヨウシキに注意する。
- 4 洋上をヒヨウリュウする。
- 5 校歌のヒヨウシを取る。

(イ) セツシユ

- 1 部門をシユカンする。
- 2 シュシヨウな態度だ。
- 3 シンシユの精神を持つ。
- 4 シユワンを発揮する。
- 5 陣地をシシユする。

(ウ) オキアイ

- 1 彼とはアイシヨウが悪い。
- 2 マクアイに食事をする。
- 3 遺品にアイチャクがある。
- 4 仕事のアイマに旅行する。
- 5 人生のヒアイを感じる。

(エ) タイドウ

- 1 タイレツを組んで進む。
- 2 隣国とテキタイする。
- 3 ダイタイ案を作成する。
- 4 タイボウ生活を続ける。
- 5 ジユタイを告知する。

(オ) ソクシン

- 1 サツソクに取り組む。
- 2 事件がシュウソクする。
- 3 質問にソクトウする。
- 4 提出をサイソクする。
- 5 民法のソウソクを読む。

問2

a

く

d

に入る語として最も適当なものを、次のうちからそれぞれ一つずつ選べ。ただし、aは接続詞、bは連体詞、cは形容動詞、dは副詞である。解答番号は、

a 6

b 7

c 8

d 9

。

a	1	に比べて	2	に加えて	3	あるいは	4	よりも	5	とか
b	1	要するに	2	いわゆる	3	おもには	4	まるで	5	むしろ
c	1	いささか	2	ところで	3	きわめて	4	むしろ	5	ひじょうに
d	1	いわゆる	2	すなわち	3	おそらく	4	すでに	5	あまつさえ

問3

A

に入る語句を、次のうちから一つ選べ。解答番号は

10

。

- 1 その内部に独自の創造力をもたない
- 2 他の諸国に対して劣等意識がつよい
- 3 つねに内向きの思考しかもちえない
- 4 外からの刺激に過剰に反応しがちだ
- 5 知的能力において西洋に劣っている

問4

傍線部①「いわば転向説とでもいうべきものであります」の「転向説」の説明として適切なものを、次のうちから一つ選べ。解答番号は

11

。

- 1 伝統文化が若い力によって革新的な文化に変わること
- 2 内面的な成熟により少しずつあり方を変えていくということ
- 3 みずからの誤りを認めて正しい姿に生まれ変わること
- 4 独自のあり方をよりすぐれた他のあり方に変えるということ
- 5 AからBへというように臨機応変に内容を変えらること

問 5 傍線部②「ナショナリズムに裏うちされた模倣と転向のうごき」の説明として適切なものを、次のうちから一つ選べ。なお、「ナショナリズム」と

は一般に「民族主義、国家主義、国民主義」という意味である。解答番号は 。

- 1 西洋諸国を師と仰いで尊敬し、その文明をあらゆる側面において手本とするということ。
- 2 西洋文明は自国文明より精神的に劣るという認識に立って、単に表面的に参照するということ。
- 3 自国文明を誇りつつも、まず他文明の優れた点を取り入れ、後に全面的に文明を転換するということ。
- 4 自国文明と共通する部分を土台とし、細部については他の文明を積極的に取り入れるということ。
- 5 自国を主体とし、必要に応じて他文明にならったり他文明の形を取り入れたりするということ。

問 6 傍線部③「現代の日本文明を西洋文明の一変種としてとらえている」の説明として適切なものを、次のうちから一つ選べ。解答番号は 。

- 1 現代の日本文明は近代化によって西洋文明の仲間になった結果だ、と理解しているということ。
- 2 独自に発達した日本文明は次第に変質し、現代では西洋文明に近い、と考えているということ。
- 3 西洋文明が海を越えて変質した結果、現代の日本文明が形成された、と認識しているということ。
- 4 日本の現代文明は西洋文明の模倣による旧文明からの転向でしかない、と見ているということ。
- 5 現代日本文明は西洋文明からの枝分かれ後に独自の性質を獲得した、と判断しているということ。

問 7 に入る語を、次のうちから一つ選べ。解答番号は 。

- 1 換骨奪胎
- 2 取捨選択
- 3 首尾一貫
- 4 深謀遠慮
- 5 周知徹底

問 8 傍線部④「日本文明の基本的デザインとでもいうべきもの」の説明として適切なものを、次のうちから一つ選べ。解答番号は 15。

- 1 西洋文明に対抗できる尊皇攘夷などの独自思想といったもの。
- 2 極東の文明を吸収して成立した日本文明の根幹といったもの。
- 3 為政者が他文明と比較しつつ選びとった方向性といったもの。
- 4 古くから根付き日本化した中国・朝鮮文明の精神といったもの。
- 5 外国文明の要素を取り入れるにあたっての考え方といったもの。

問 9 本文の内容に合致しているものを、次のうちから一つ選べ。解答番号は 16。

- 1 日本は伝統的なものを守るということにこだわってきたため、キリスト教の普及にはほとんど成功しなかったし、倫理においても美学においても、開国以来西洋からの影響をうけたにもかかわらず、根本的には近代化を成し遂げられなかった。
- 2 日本では、徳川封建制のもとで土地開発はすすみ、各地に手工業的工場群があらわれ、交通通信のネットワークは完備し、教育は普及するというように着実に近代化が進んでいたものであり、西洋文明の到来はどちらかというところと阻害要因であった。
- 3 今日日本は経済的には既開発国といえるが、その開発がもたらした西洋型文明コースを採用することによって可能になったと考えるのは、それが西洋文明を中心とする線型の思考にとらわれているという点で不適當と言わざるを得ない。
- 4 日本文明は、この地球上においてまったく独立に独自のコースをたどって発展しつつあった文明であり、西洋文明をはじめ他のいくつもの文明が挫折か停滞かの道をたどっているとは異なり、さまざまな面で見事に近代化に成功しつつある。
- 5 日本は古代以来、独自の文化をもち、ひとつの特殊な発展をとげてきた国であるが、一九世紀に西洋文明の衝撃をうけるにおよんで自らの姿を客観的にとらえ、西洋文明を必死に取り入れたが、現在に至るも経済的に追いついていない。

第2問 次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

人類はかつてないほどの自然支配のための技術を獲得し、惑星全体に大きな影響力を及ぼしている。だが、同時に私たちはかつてないほどに、自然の力を前にして無力になっているのだ。このことは、環境意識の高い人であっても同じである。自然や健康を大事にしようとするオーガニックなものを選択していても、おそらく多くの人は鮭も鶏肉も、食品売り場に並ぶ、綺麗に梱包された「商品」しか食べられないのではないか。

私たちのほとんどは、自分の手で動物を飼育し、魚を釣り、それらを捌くという能力をもっていない。一昔前の人々は、そのための道具さえも、自前で作っていた。それに比べると、私たちは資本主義に取り込まれ、生き物として無力になっている。商品の力を媒介せずには生きられない。自然とともに生きるための技術を失ってしまったのである。だから私たちは周辺部からの掠奪によってしか、都市の生活を成り立たせることができない。一時期流行った「ロハス」もこの無力な状態を克服しようとせず、消費だけで持続可能性を目指し、失敗した。消費者意識のレベルの変化では、成長を目指し続ける商品経済に、^①いとも簡単に呑み込まれてしまうのである。

^②このように呑み込まれることを、マルクスの概念を使って言い換えると、「包摂」という。私たちの生活は資本によって「包摂」され、無力になっている。^③バスターニの理論的限界も根はロハスと同一で、資本による包摂を乗り越えることができないのだ。資本による包摂が完成してしまったために、私たちは技術や自律性を奪われ、商品と貨幣の力に頼ることなしには、生きることすらできなくなっている。そして、^④その快適さに慣れ切ってしまうことで、別の世界を思い描くこともできない。アメリカのマルクス主義者ハリー・ブレイヴァマンの言葉を借りれば、社会全体が資本に包摂された結果、「構想」と「実行」の統一が解体されてしまったのである。どういふことか、簡単に説明しておこう。

本来、人間の労働においては、「構想」と「実行」が統一されている。例えば、職人は頭のなかで椅子を作ろうと構想し、それをノミやカンナを使って実現する。ここには、労働過程におけるイチレンの統一的な流れが存在する。^⑤ところが資本にとって、これは不都合な事態である。生産が職人の技術や洞察力に依存するならば、彼らの作業ペースや労働時間に合わせざるを得ず、**A** こともできない。無理をさせれば、プライドの高い職人たちは気分を害して、辞めてしまうかもしれない。そこで、資本は、職人たちの作業を注意深く観察する。そして、各工程をどんどん細分化していき、各作業時間を計測し、より効率的な仕方で作業場の分業を再構成していく。そうなると職人たちはお手上げだ。いまや、誰でもできる単純作業の集合体が、職人よりも速く、同じくオリエイが、それ以上のものを作ってしまうからである。その結果、**B** 一方、「構想」能力は、資本によって独占される。職人の代わりに雇われた労働者たちは、ただ資本の命令を「実行」するだけである。「構想」と「実行」が分離されたのだ。

作業の効率化によって、社会としての生産力は著しく上昇する。だが、^⑥個々人の生産能力は低下していく。もはや現代の労働者は、かつての職人のように、

ひとりて完成品を作ることはできない。テレビやパソコンを組み立てているのは、テレビやパソコンがどうやって作動しているのかを知らない人々である。いまや労働者たちは資本のもとで働くことでしか、自らの労働を実現できない。こうして、**C**を奪われた労働者は機械の「付属品」になっていく。「構想」という主体的能力を失うのだ。かたや資本の支配力はその分だけ増大する。包摂を通じた、労働過程の再編成を通じて「資本の専制」が完成する。

現代の資本による包摂は、労働過程を超えてさまざまな領域へと拡張している。その結果、生産力の発展にもかかわらず、私たちは、未来を「構想」することができない。むしろ、より徹底した資本へのジュウヅクを迫られるようになっていき、資本の命令を「実行」するだけになる。(中略) そうなれば、どの技術を、どうやって使うかについて構想し、意思決定権をもつのは、知識を独占する一握りの専門家と政治家だけになる。資本は、そうした人々を取り込むだけで良い。さまざまな問題を新技術で解決できるようにしても、一部の人間が有利になるような解決策が一方的に「上から」導入されてしまう可能性が極めて高いのである。

ジオエンジニアリング(気候工学)を例に、この問題を考えてみよう。ジオエンジニアリングには、成層圏に硫酸エアロゾルを撒いて太陽光を遮断し、地球をレイキヤクしようとするもの、太陽光を反射する鏡を宇宙に設置するもの、海洋に鉄をサンプリングして水中を肥沃化させ、植物プランクトンを大量発生させることによって光合成をソクシンするものなど、さまざまな技術が考案されている。しかし、大量にサンプリングされた硫黄や鉄が気候・海洋システムにどのような影響を与え、それが生態系や人々の暮らしにどのような副作用をもたらすかについては、未知の部分が多い。酸性雨や大気汚染の問題が深刻化し、水質汚染や土壌汚染によって、農業や漁業にも大きな影響が出る可能性も高い。降雨パターンが変わってしまえば、特定の地域の状況は、さらに悪化するかもしれない。だが、被害を受ける地域が、アメリカやヨーロッパではなく、アジアやアフリカになるようにするための計算だけは綿密になされるだろう。

それでも、一部の政治家と資本がケッタクするトップダウン型の社会を、本当に望ましいといえるだろうか。

(出典 斎藤幸平『人新世の「資本論」』)

* 都合により一部を省略し、形式段落を統合した。

(注1) ロハス 心身の健康と地球環境、持続可能な社会生活を心がける生活スタイル

(注2) マルクス カール・マルクス、十九世紀後半に活躍した哲学者・思想家・経済学者。「共産党宣言」や「資本論」を著し、社会主義および労働運動に影響を与えた。

(注3) バスターニ アーロン・バスターニ、現代イギリスのジャーナリスト。「完全にオートメーション化された豪華なコミュニズム(共産主義)」を提起し、注目された。

問1 傍線部(ア)～(オ)を漢字で書いたときに、その漢字と同じ漢字を含むものを、次の各群の1～5のうちからそれぞれ一つずつ選べ。

解答番号は、(ア) 17 ・ (イ) 18 ・ (ウ) 19 ・ (エ) 20 ・ (オ) 21。

(ア) イチレン

17

- 1 地位にレンレンとする。
- 2 氏名をレンキする。
- 3 レンカな品を求める。
- 4 レンタツと技を見せる。
- 5 鉄をセイレンする。

(イ) ジュウゾク

18

- 1 大陸をジュウダンする。
- 2 ジュウジュウ注意する。
- 3 農業にジュウジする。
- 4 悪路にナンジュウする。
- 5 政敵をカイジュウする。

(ウ) レイキヤク

19

- 1 敵にレイゼンと対する。
- 2 ヒレイをおわびする。
- 3 解約へんレイ金を調べる。
- 4 手洗いをレイコウする。
- 5 レイシヨウを挙げる。

(エ) サンブ

20

- 1 提案にサンドウする。
- 2 情報がカクサンする。
- 3 大企業のサンカに入る。
- 4 崖にサンドウを設ける。
- 5 告別式にサンレツする。

(オ) ケツタク

21

- 1 資金がジュンタクだ。
- 2 動議をサイタクする。
- 3 才能がタクエツする。
- 4 荒野をカイタクする。
- 5 新たにタクジ所を開く。

問 2 傍線部①「自然の力を前にして無力になっている」の内容として不適切なものを、次のうちから一つ選べ。解答番号は 22。

- 1 自然とともに生きる技術を失っている。
- 2 商品を媒介にせずしては生きられない。
- 3 消費によって持続可能な社会を作り出した。
- 4 鮭や鶏肉を包装された商品として食べている。
- 5 動物や魚を捌くこと、そのための道具を作ることができない。

問 3 傍線部②「周辺部からの掠奪」の説明として適切なものを、次のうちから一つ選べ。解答番号は 23。

- 1 都市周辺の住民に物や労力の提供を強要すること。
- 2 地方の人々に資本主義の考え方を押しつけること。
- 3 都市住民が農民や漁民に生産物を届けさせること。
- 4 農民が育てた作物を巧妙に奪いとってしまうこと。
- 5 商品化することで地方の産物を都市へ集めること。

問 4 傍線部③「消費者意識のレベルの変化では、成長を目指し続ける商品経済に、いとも簡単に吞み込まれてしまう」の説明として適切なものを、次のうちから一つ選べ。解答番号は 24。

- 1 消費者が持続可能性を意識しても、結局はそうでない商品を購入しないでは生活できないということ。
- 2 消費者の意識はとうてい持続可能性を実現できるレベルではなく、商品経済には及ばないということ。
- 3 消費者意識の変化の速さより商品経済の成長の方がずっと速いので、消費者は常に負けるということ。
- 4 消費者は経済については無知なので、成長し続ける商品経済にうまく利用されてしまうということ。
- 5 消費者意識が変化しても商品経済はそれ以上に変化するので、両者は結局折り合えないということ。

問 5 傍線部④「その快適さに慣れ切ってしまう」の説明として適切なものを、次のうちから一つ選べ。解答番号は 25。

- 1 何でも買えるお金のありがたみを知り抜いているということ。
- 2 お金で物やサービスを得ることに快感を覚えているということ。
- 3 何でもお金を払えば手に入れられると思いついて入っているとということ。
- 4 お金をもうけて欲しい商品を買う楽しみを味わっているということ。
- 5 貨幣で物を買うのが習慣化し、物々交換などは想定できないということ。

問 6

A

に入る語句を、次のうちから一つ選べ。解答番号は

26

。

- 1 給料を十分に払う
- 2 新技術を導入する
- 3 余暇を生み出す
- 4 生産力を上げる
- 5 労働時間を守る

問 7

B

に入る語句を、次のうちから一つ選べ。解答番号は

27

。

- 1 職人は没落する
- 2 労働者が台頭する
- 3 資本家が出現する
- 4 職人は気分を害する
- 5 職人の技術が低下する

問 8

傍線部⑤「個々人の生産能力は低下していく」の理由として適切なものを、次のうちから一つ選べ。解答番号は

28

。

- 1 効率重視の作業によって生産力は飛躍的に向上するが、その一方、職人個人の技術力は低下せざるをえないから。
- 2 分業によって社会としての生産力が向上したがって、それと反比例して個人の生産意欲は減退していくから。
- 3 作業の効率化による社会全体としての生産力上昇に伴い、個人としてはそれほど生産する必要がなくなるから。
- 4 分業での作業効率化によって個人が全工程を把握する必要がなくなり、完成品を生産することが困難となるから。
- 5 効率化によって生産力が上昇すると製品の価値が下がり、生産者である職人がプライドを失って離職するから。

問 9

C

に入る語を、次のうちから一つ選べ。解答番号は

29

。

- 1 経済力 2 作業場 3 生産力 4 自律性 5 洞察力

問 10

傍線部⑥「資本の専制」はどのような状況をもたらしたか、次のうちから該当するもの一つ選べ。解答番号は

30

。

- 1 労働者が主体的能力を失って機械の「付属品」として働く中で、しだいに資本家との対立を深めていくという状況。
2 資本の「包摂」によって作業効率が上昇した結果、労働者は主体的能力を失うが、生活は豊かになったという状況。
3 資本家・政治家・専門家といった意思決定権を持つ人たちが新技術を導入し、問題解決にあたっているという状況。
4 資本家が「包摂」を通じて社会を支配し、職人たちは機械の「付属品」として苦しい生活を強いられるという状況。
5 資本家が専門家と政治家を取り込んで「構想」を独占し、人々はそれを「実行」するだけの存在であるという状況。